

祇園祭、葵祭とともに京都三大祭の一つに数えられている時代祭りが10月22日に開催されます。平安遷都1100年を記念して1895年(明治28年)に平安神宮が創建され、平安神宮の大祭、建造物、神苑の保存のため、市民により平安講社が組織され、記念事業として始まりました。祭が行われる10月22日は、桓武天皇が794年(延暦13)に長岡京から平安京に都を移された日と言われています。この祭の特色は、神幸祭、行在所祭、還幸祭の神儀のほか、時代風俗行列が行われることであり、明治維新から延暦時代へさかのぼって、順次風俗、文物の変遷が再現されます。現在は20列、2000人に達し行列の長さは2キロに及びます。山国勤王隊を先頭に、正午、京都御所建礼門前を出発、烏丸通、御池通、河原町通、三条通から平安神宮まで4.5キロ間に一大時代絵巻が展開されます。平成19年からは「室町幕府執政列」と「室町洛中風俗列」が室町時代列として新たに行列に加わりました。秋の午後のひとときを、古都京都で雅の世界に浸って見てはいかがでしょうか。

詳しい情報は、下記ホームページをご覧ください。

<http://www.kyokanko.or.jp/3dai/jidai.html>

京都府観光課メーリングリスト案内！

引き続きメーリングリストの参加募集を行っております。

こちらのメーリングリストでは、京都府の地域振興のために様々な業種の皆さまに御参加いただき、地域の活性化に繋がるような企画の提案や、参加者の募集などを行っていただけます。皆様の御登録をお待ちしております。

下記HPよりフォームを入力の後、メーリングリストに登録できます

https://g-kyoto.pref.kyoto.lg.jp/res/enquete/E20100.do?enquete_id=EQ000199

ご意見・ご感想をお待ちしています！ kanko@pref.kyoto.lg.jp

当メールマガジンの配信解除手続きは、上記のメールアドレスまで

氏名・メールアドレス・【配信停止】とご記入の上、お送り下さい。

また、メールアドレス変更の場合も、氏名・旧メールアドレス・新メールアドレス
【アドレス変更希望】とご記入の上、お送り下さい。

時間:午後5時30分 オープニング

齋宮行列(10月18日)

「齋宮行列」は、平安京から伊勢神宮まで向う齋宮(齋王)の行列を再現したもので、今年で11回目を迎えます。(主催:齋宮行事保存会、嵐山商店街、嵯峨商店街)。

齋宮(齋王)とは、伊勢神宮で祭祀を奉仕した未婚の内親王です。華やかな装束を身にまとった百人の人々が平安絵巻さながらの雅な風情で嵯峨野を練り歩きます。

また、今回、牛車と輿が新調され、さらに、特別にモンゴル音楽の水上コンサートも行われます。

<http://www.nonomiya.com/gyoji.html>

京都府観光課メールリングリスト案内!

引き続きメールリングリストの参加募集を行っております。

こちらのメールリングリストでは、京都府の地域振興のために様々な業種の皆さまに御参加いただき、地域の活性化に繋がるような企画の提案や、参加者の募集などを行っていただけます。皆様の御登録をお待ちしております。

下記HPよりフォームを入力の後、メールリングリストに登録できます

https://g-kyoto.pref.kyoto.lg.jp/res/enquete/E20100.do?enquete_id=EQ000199

ご意見・ご感想をお待ちしています! kanko@pref.kyoto.lg.jp

当メールマガジンの配信解除手続きは、上記のメールアドレスまで

氏名・メールアドレス・【配信停止】とご記入の上、お送り下さい。

また、メールアドレス変更の場合も、氏名・旧メールアドレス・新メールアドレス

【アドレス変更希望】とご記入の上、お送り下さい。

めに鞍馬へ遷された時、鴨川に生えていた葦をかがり火として道々に点灯したほか、1 Kmに及んだ遷宮の行列に感激した鞍馬の住民が、その出来事と由岐明神の靈験を伝えるために始まったものが起源と言われており、祭事は毎年10月22日(時代祭と同日)の夜に行われます。

場所： 由岐神社(京都市左京区鞍馬本町)

時間： 例祭は午前9時から。篝(えじ)の一斉点火は午後6時から。

詳しくは、<http://www.yukijinjya.jp/> をご覧ください。

紅葉だより<事前告知>

金木犀がほのかに香る季節となりましたが、(社)京都府観光連盟では、10月29日から府内各地の紅葉の進み具合をお知らせする恒例の「紅葉だより」を開始します。京都の秋もこれから本番です。紅葉の丹後・丹波・山城へ是非お出かけください。

詳しくは、<http://www.kyoto-kankou.or.jp/> をご覧ください。

京都府観光課メーリングリスト案内！

引き続きメーリングリストの参加募集を行っております。

こちらのメーリングリストでは、京都府の地域振興のために様々な業種の皆さまに御参加いただき、地域の活性に繋がるような企画の提案や、参加者の募集などを行っていただけます。皆様の御登録をお待ちしております。

下記HPよりフォームを入力の後、メーリングリストに登録できます

https://g-kyoto.pref.kyoto.lg.jp/res/enquete/E20100.do?enquete_id=EQ000199

ご意見・ご感想をお待ちしています！ kanko@pref.kyoto.lg.jp

当メールマガジンの配信解除手続きは、上記のメールアドレスまで

氏名・メールアドレス・【配信停止】とご記入の上、お送り下さい。

また、メールアドレス変更の場合も、氏名・旧メールアドレス・新メールアドレス【アドレス変更希望】とご記入の上、お送り下さい。

京都府観光メールマガジン 「京都・心の旅」 第26号

メルマガHPをアップしました。

京都府では、ホームページに掲載された新着情報等をはじめ、観光行政に関する情報を随時お届けします。ぜひご覧ください！

： INDEX：

-=*-*-*=-*-*=-*-*=-*-*=-*-*=-*-*=-*-*=-*-*=-*-*=-*-*=-*-*=-*-*=-*-*=-*-*=-

府庁界限まちかどミュージアム！
長岡京ガラシャ祭り開催！
大江山酒呑童子祭り開催！
京都府観光課メールマガジン案内！

府庁界限まちかどミュージアム！

京都府庁周辺は官公庁街として知られていますが、東には御所・御苑の歴史・文化地域、西には織物産業の栄える町家風情が残る西陣、北は大学などの学術地域があります。

この様に府庁界限は、由緒ある社寺や企業、資料館・美術館の文化・観光資源が豊富にあり、この度、府庁日本館を中心に周辺文化施設と連携して「まちかどミュージアム」を開催します。是非芸術の秋をご堪能ください。

日時： 10月27日(火)～11月10日(火)

主な内容： 京都府庁日本館での演奏会・講演会

- ・ 関西稀音会有志による長唄演奏会(10/31(土)13:30～15:00)
- ・ 京都當道会による邦楽演奏会(11/1(日) 13:30～15:00)
- ・ 芳賀徹先生 講演会(11/3(火・祝) 13:30～15:00)
- ・ 国内外の彫刻展事情 講演会『村上泰造創作活動50年』(11/7(土) 13:30～15:00)

府庁界限まちかどツアー

- ・ 京都で制作活動をする若手アーティスト集団・ロケット探偵団が、今回参加の施設を巡る散策ツアーをコーディネート。若い感性で芸術の楽しみ方をコンダクトしていただきます。視察先では、学芸員の解説や、ものづくり体験を楽しんでいただけます。

全3コース(10/31(土)・11/3(火・祝)・11/8(日))、各コース定員15名。先着順。

詳しくは、<http://web.kyoto-inet.or.jp/people/kafm/machikado/index.html> をご覧ください。

長岡京ガラシャ祭り開催！

京都府長岡京市は、市内全域が長岡京跡に覆われ、多くの古墳群、

神社仏閣や城址が存在し、古代から中世、近世にいたる日本の歴史の主要舞台となった事物が多く集積しています。

平成4年、長岡京市の歴史遺産の一つである、勝竜寺城跡を整備し、市民が憩える勝竜寺城公園が完成しました。

その完成を記念して、市民の方から今から約400年前に織田信長のすすめにより、細川氏に嫁いできた明智光秀の娘「玉」の輿入れの様子を再現する行列巡行を開催しようという提案があり、初めて「長岡京ガラシャ祭り」が開催されました。

日時： 11月1日～8日

場所： バンビオ広場公園、勝竜寺城公園ほか

詳しくは、<http://www.city.nagaokakyo.kyoto.jp/contents/ctg287.html> をご覧ください。

勝竜寺城公園：勝竜寺城は暦応2年(1339)に細川頼春(よりはる)が築城したといわれ、天正6年(1578)明智光秀(あけちみつひで)の娘、玉(後のガラシャ夫人)が細川忠興(ただおき)に嫁いだ城で、後年の山崎の合戦では光秀がここに本陣を構えました。鉄砲の時代に対応した先駆的な築城技術を用いた城で、わが国の城郭史上でも貴重なものであることが発掘調査で明らかになりました。この跡地が管理棟(資料展示室)、櫓や庭園などを備えた都市公園の姿で復興しました。

アクセス：阪急バス「勝竜寺城公園前」下車すぐ、JR長岡京駅東口から南へ徒歩10分

入園料：無料

開園日：4月～10月午前9時から午後6時まで、11月～3月まで午前9時から午後5時まで

休園日：毎週火曜、12月28日～1月4日

HP：<http://www.city.nagaokakyo.kyoto.jp/contents/05010007.html>

大江山酒吞童子祭り開催！

福知山の誇るべき地域資源である「大江山」と「酒吞童子伝説」をテーマとしたイベントを企画し、「鬼」を市内外に広く広報し、鬼ブランドを活かした地域振興を図ることを目的とした「大江山酒吞童子祭り」が11/8に開催されます。

日時： 11月8日(日)午前10時～午後3時

場所： 大江山酒吞童子の里

内容： ・広島県安芸高田市の日吉神楽団による神楽「大江山」
・酒吞童子、源頼光、坂田金時らに扮した「鬼武者行列」
・酒吞童子太鼓、鬼伝説の町、大江音頭などの地元芸能ショウ
・地元特産品や食べ物販売を行うテント村
・日本の鬼に関する問題を出題する「第4回大江山鬼検定」
・大江山の自然を体感する一般参加のウォーキング「千年の森ウォーキング」
・健康について学び体験する「健康まつり」

詳しくは、http://dokkoise.com/archives/2009/10/post_86.php をご覧ください。

鬼の交流博物館：「日本の鬼の交流博物館」では、大江山の鬼伝説の紹介をはじめ、全国各地の鬼にまつわる伝統芸能、世界の鬼面などが展示され「鬼とは何者なのか」について考えることができます。

アクセス：JR山陰本線、福知山線で福知山駅下車。北近畿タンゴ鉄道に乗り換え大江駅へ。

常設展入館料：一般300円・高校生200円、小・中学生150円

開館時間：午前9時から午後5時まで(入館は午後4時半まで)

休館日：毎週月曜(月曜が祝日の場合はその翌日)、12月28日～1月4日

京都府観光課メールマガジン案内！

引き続きメールマガジンの参加募集を行っております。

こちらのメールマガジンでは、京都府の地域振興のために様々な業種の皆さまに御参加いただき、地域の活性化に繋がるような企画の提案や、参加者の募集などを行っていただけます。皆様の御登録をお待ちしております。

下記HPよりフォームを入力の後、メールマガジンに登録できます

https://g-kyoto.pref.kyoto.lg.jp/res/enquete/E20100.do?enquete_id=EQ000199

ご意見・ご感想をお待ちしています！ kanko@pref.kyoto.lg.jp

当メールマガジンの配信解除手続きは、上記のメールアドレスまで

氏名・メールアドレス・【配信停止】とご記入の上、お送り下さい。

また、メールアドレス変更の場合も、氏名・旧メールアドレス・新メールアドレス【アドレス変更希望】とご記入の上、お送り下さい。